

第16回 鎌倉芸術祭

鎌倉の芸術文化を発信しようと2006年から始まった鎌倉芸術祭は、新能、絵画展、コンサート、史跡巡りなどの多彩な催し物を、市内の社寺などを会場として、毎年秋に開催。今年の催しは下記のとおり。問い合わせ 鎌倉市芸術文化振興財団 0467・23・3755

| 催し名 | 開催日/会場 | 料金 | 問い合わせ先 |
|-----------------------------------|-----------------------|------------------|--|
| 田中絹代・女優として、監督として」展示・映画会 | ～12/12 鎌倉市川喜多映画記念館 | 400円/1000円・1600円 | 鎌倉市川喜多映画記念館 ☎0467・23・2500 |
| 鎌倉能舞台 『能を知る会』 | 10/6・11/3 鎌倉能舞台 | 6380円 | 鎌倉能舞台 ☎0467・22・5557 |
| 「一条恵観山荘」特別解説と音楽のタペー篠笛コンサート | 10/8・23 一条恵観山荘 | 12800円 要予約 | (有)旅人 たびゅーと ☎045・270・6973 |
| 原田寛写真展 「古都憧憬」 | 10/13～18 長寿寺 | 無料(拝観料300円) | 星月写真企画 ☎0467・23・3694 |
| 国重要無形文化財「荻江節」和のコンサート 荻江節鑑賞会 | 10/16 16時 浄智寺 | 4980円 要予約 | (有)旅人 たびゅーと ☎045・270・6973 |
| 大竹正芳フリーペイントライブ～アートが生まれるとき | 10/16 13時半 龍寶寺旧石井邸 | 1500円 | 玉縄城址まちづくり会議 ☎0467・45・7411 |
| 大竹正芳アバンギャルド作品展「紡ぐ展」 | 10/16～11/24 龍寶寺玉縄歴史館 | 200円 | 玉縄城址まちづくり会議 ☎0467・45・7411 |
| 長谷寺講演会「長谷寺本尊十一面観音像の謎に挑む」 | 10/18 13時半 長谷寺 内仏殿 | 500円 ヲギで申込 | 長谷寺 ☎0467・22・6300 |
| パルボックのオペレッタ～小林真理と若い歌手たち | 10/31 18時半 鎌倉生涯学習センター | 4000円 | 小林真理オペラ実行委員会 ☎03・3705・4413 |
| 学芸員の案内による長谷寺特別参拝 | 10/31・11/7・14 10時 長谷寺 | 2000円 要予約 | 長谷寺 ☎0467・22・6300 |
| 「石の彫刻に語りかける揚琴の調べ」 | 11/6 浄智寺書院 | 3000円 (拝観料込) | かさぎ画廊 ☎0467・23・3876 |
| 「川井信一 石の彫刻展」 | 11/7～10 浄智寺書院庭園 | 無料 (拝観料別) | かさぎ画廊 ☎0467・23・3876 |
| 僧侶と巡る鎌倉十三仏 | 11/10・11 鎌倉市内 | 11000円 要予約 | 鎌倉十三仏実行委員会 ☎0467・40・3044 |
| ～つむぐ音の和～チェロ音楽の魅力とパトワとともに | 11/13・14 14時 カンハウス鎌倉 | 3500円 | ☎080・6786・9199 (染川) |
| 御本尊造立1300年 スペシャル・アート・トーク | 11/18 10時45分 長谷寺 | 無料 (拝観料別) | 長谷寺 ☎0467・22・6300 |
| 第63回鎌倉薪能 オンライン無料配信 | 鎌倉宮(無観客) 11月下旬 | 無料 | 鎌倉市観光協会 ☎0467・23・3050 |
| 音絵巻 鎌倉 | 11/21 15時 浄智寺 | 3500円 (拝観料別) | 和文化普及団体れん ☎090・1076・1722 |
| 5人の現代女流画家による”新・五媛展“ | 11/27～12/5 鎌倉パークホテル | 無料 | かさぎ画廊 ☎0467・23・3876 |
| 第16回鎌倉歌壇さきがけ源実朝公顕彰歌会 | 11/30 13時 鎌倉生涯学習センター | 無料 | 鎌倉同人会・鎌倉歌壇 ☎090・2727・7622 |
| グローバル鎌倉コンサート ギャラリーリスト天満敦子無伴奏コンサート | 12/14 14時 鎌倉能舞台 | 3000円 | (株)グローバルユースビュロー ☎03・3505・0055 |
| 甘露・Kanro 一水をめぐる映像の物語 | 12/17～22 浄智寺 | 200円 (拝観料のみ) | Masako.Imori&atelier FURUYAMA ☎090-4074-0045(飯盛) |

文学つれづれ

191

高田英治『宮本武蔵』

赤羽根龍夫

波打際に座って見送るお通を振り向きもせず、単身小舟に乗った武蔵は船頭に舟底にある櫂を貰い、小刀で削り出した。しばらくして削り終わると懐紙を取り出して紙漉を作った。武蔵は部屋に籠って長い時間をかけて、私自身は武蔵が小舟の中で櫂を削って木刀を作ったとは思われないが、この櫂の木刀を作った事こそが武蔵が小次郎に勝つための作戦であった。小次郎は三尺余りの長剣を使うことが自慢で

あつた。それに勝つには小次郎の「物干し竿」よりも長い木刀を使う必要があった。しかしその長さを知らなくてはならぬ。廻船問屋に滞在したのも櫂があるためであったろう。武蔵は部屋に籠って長い時間をかけて、手頃な木刀に削った。時間を遅らしたのも私は本当のことであったと思ふ。なぜ小次郎をいらつかせたのか。小次郎に武蔵の木刀の長さを気が付かせないためである。



嵐流島の戦い(吉川英治『宮本武蔵挿絵名作集』より)

武蔵は浜に立つ小次郎を見たと遠浅で舟を止めさせ海水の中を歩きたし。小次郎は武蔵を岸にあらせまいと水際に立ち、はだかつて物干し竿の長剣を抜き放ち、鞘を波間に投げ捨てた。それを見て武蔵は云い放つ。小次郎。負けたり！勝つ身であれば、何で鞘を投げ捨てむ。小次郎は「うぬ。たわんだ。小次郎がハッとした時、武蔵は宙に飛び上がった。

慌てて大きく宙を切つた小次郎の長剣は武蔵の額を締めつけていた柿色の二ツツと、嵐流の目は、楽しんだかも知れなかつた。しかし、その瞬間に、嵐流の頭蓋は、櫂の木剣の下に、小砂利のように砕けていた。こうして嵐流島の決闘は武蔵の勝利に終わり、武蔵は「生涯のうち、二度と、こういう敵と会えるかどうか」と小次郎に對する愛情と尊敬の気持ちを抱きつつ浜で待機している小舟に飛び乗った。吉川英治は一人の剣の使い方を次々に総括す

刀の長さに気が付かず、真つ向から長剣を振り下ろした。武蔵は僅かに身を引いて長剣を見切り、同時に櫂の木刀を小次郎の頭上に打ち据えた。小次郎は何が起きたのか、本当にそうだろうか。実際の決闘はどう行われたのだろうか。小次郎と武蔵は何か合か。嵐流島の決闘は、義経の鴨越えの坂落し、信長が飛び上がった小次郎を打ったとあり、映画も小説も同じような展開を見せるが、実際の武蔵は小舟を降りて、波打ち際まで櫂の木刀の先を海中に沈めたまま歩き出し、武蔵が時間を遅れたことを怒った小次郎は武蔵の木

鎌倉は、比較的年輩の方々が中心でしたが、この一年間でガラッと様変わりしました。20代の仲間も沢山増え、今では若者男女が楽しく学ぶ場です。鎌倉の会員は、北は北海道から南は九州にまで、職業も年齢も異なる方々が集まって、明るく楽しく学び、成長する場は、他を探してもなかなかありません。豪華客船となった鎌倉は、笑顔で乗船するクルー達を乗せ更に前進します。貴方も「かまりん号」に乗船しませんか。会長 渡邊祐介 毎週火曜日朝6時半からネクスト大船(鎌倉市大船1-12-10湘南第5ビル)でモーニングセミナーを開催しています。見学自由。鎌倉市倫理法人会事務局 ☎045・315・2433

日本の田園風景を発信

葉山の棚田アイス



葉山の原風景を残す上山口の棚田。「にほんの里100選」にも選出された棚田の米を使ったアイスクリームが注目を集めている。6年前、家族で都内から葉山に移住してきた山口苧と棚田米を使用したノンアルコールで甘酒風味の「葉山アイス」を2018年に開発。地元名産品の葉山生薑もスパイスに使い、1個につき10円

を棚田保全に還元する仕組みを作り上げた。親しみやすいアイスを通じた取り組みは、同年秋の「棚田サミット」で同じ悩みを抱える各地の棚田関係者に注目され、長野の姥捨の棚田をはじめとする10地域が繋がって「棚田アイス」の発売へと発展。昨年末には環境省グッドライフアワード実行委員会特別賞の「森川海賞」を受賞した。「ワクワクするような楽しさが自然と保身に「ワクワクするよななれば」と棚田アイスから力を得た山口さんは、フランスの食品展示会で出会った愛知の三河みりんの角谷文治郎商店と「日本の田園風景を世界に伝えたい」という共通の理念で意気投合。鎌倉の「CHOCOLATE BANK」の力カオ豆を

鎌倉！ 成功への土俵

歴史と伝統のある鎌倉を梁山泊に！

かまりん号でいざ、出航！

9月から鎌倉市倫理法人会(以下「鎌倫」)の会長を拝命した渡邊祐介です。東京都中央区で弁護士事務所を構えておりますが、自宅近い鎌倉で活動しています。世に成功法則や自己啓発の類の著書は溢れています。しかし「菜」の内容は、それら無数の著書の共通項が詰まった一冊、「学びの本質は全てこの一冊にある」という感覚を受けました。家庭円満自己啓発ビジネスの成功、社会貢献人生哲学…。そうした結果を求め本を読み漁るより、むしろ「菜」1冊に書かれた内容を何度も繰り返し読

み、「実践(実行)することこそ、結果につながる一番の近道だと感じました。モーニングセミナーに参加し「実践」することにより具体的に家庭やビジネスにも良い変化が現れてきました。そうなる、皆さん無理にハマってしまいます。鎌倉は、比較的年輩の方々が中心でしたが、この一年間でガラッと様変わりしました。20代の仲間も沢山増え、今では若者男女が楽しく学ぶ場です。鎌倉の会員は、北は北海道から南は九州にまで、職業も年齢も異なる方々が集まって、明るく楽しく学び、成長する場は、他を探してもなかなかありません。豪華客船となった鎌倉は、笑顔で乗船するクルー達を乗せ更に前進します。貴方も「かまりん号」に乗船しませんか。会長 渡邊祐介 毎週火曜日朝6時半からネクスト大船(鎌倉市大船1-12-10湘南第5ビル)でモーニングセミナーを開催しています。見学自由。鎌倉市倫理法人会事務局 ☎045・315・2433



倫理法人会モーニングセミナー



長寿寺の障子

原田寛写真展「古都憧憬」

特別拝観の長寿寺で

鎌倉在住の写真家・原田寛さんの写真展「古都憧憬」が10月13～18日、鎌倉のみほとけ、四季の移ろい、古都の造形美などテーマごとに展示。原田さんは「ゆつくりと写真で古都散策していただけ」と話す。来年のカレンダーや写真集、ポストカード等の販売も。入場無料(拝観料300円)。問い合わせ 星月写真企画 ☎23・3694